



渡通り四月の木炭 前年同期より減少

總検査高廿四萬五千二百俵余 石双の減産に相馬の稍増

平木炭検査支所に於ける九年 共に減産の結果三郡の合計で 度検査高は二百五十九萬九千 九百九十九俵で前年の百七十五萬 六千七百五十一俵に比較し 減 少した。四月の検査は 石城九四八八一俵(一一四 四〇〇)双葉一〇八一八 俵(一一〇八五)相馬四二 五二二俵(三二四一八)諸郡 内は前年同期 合計二十四萬五千二百十二 俵で昨年と比較し増産せるは 獨り相馬郡のみ他の石双二郡

募集人夫大拂底 失業群姿を消す

錦村昭和人絹工場が女工六百 男工百五十、計七百五十名の 大募集人を發表して以來中職 業紹介所では福島、若松、郡 奇現象を呈してゐるが此れは 山各紹介所と聯絡を取り求職 者の斡旋に努めてゐるが既報 好況時代再現で失職労働者の 希望者殺到するものと豫想さ れてゐたが事實は此れに反し 線が近年非常に擴大されてゐ るの併せて募集者が想像外

日但日産... 新刊... 印刷... 発行所... 平谷政喜

西蔵と西蔵語の 講演座談會

如來寺の宗川住職を招聘し 昨十三日夕平町に於て

既報平町有志を會して明治學 院の教職から石城郡夏井村如 來寺の新任職となつた西蔵語 の造詣の深い宗川宗滿(宗教 大學出身)師を聘し講演座談 會は昨十三日午後五時から同 町駅前甲陽館に於て開催され たが出席の同志は左記の諸氏 師の講演を請ふに先き立ち 本報半谷政喜氏から宗川住職 の紹介を兼ねて本會開催の趣 旨を述べ壇上に迎へられ宗川 師は西蔵の事情から西蔵語 の性質その他宗教史に就て一 二時間の講演を終つて一同晚 餐を共にするに當り警備公友 の主幹吉田五平氏より講師の 勢を謝し併せて出席の同志に 主催側としての挨拶あつた後

田町通り南町通りも 簡易舗装工近し

平町の國道舗装工事は愈々六 月中旬から四五町間を着工 平町前から田町大通りを経て 二三四町間常盤支店前までの 舗装も同時に舗装工と決定

農繁期特有の 押賣り行商横行

期節的犯罪防止に就て 平署一般の注意を喚起

農繁期に入つて郡下農村は一 様に活氣付き目下苗代準備で 多忙を極めてゐるが例年此の 農繁期には各地からの押賣り や不正商人が多数農村に入り 込み老人や子供達を半ば恐喝 的にいかはしい物品を押し 付けたり或は浮浪者が横行し て空巢児や胡風泥の被害が 頻出して居り今年も既に空巢 専門の犯人が山間方面に入り 込んだ形跡あり可成の被害届 出があるので平署では全管下 駐在巡査を警備隊の横行檢 査に備へてゐるが同署司法部 には一般的に此の季節は犯罪 の多い時で殊に農繁期の犯罪 件数は各地とも非常に増すの が例で何處でも増すされ てる問題で押賣りや不正商 人の横行するのは一見通常の 様に思はれるが此れ等の群れ は無人だと観れば忽ち空巢児 びに變ずる危険性があり胡風 泥被害の大半は此れ等不正行 商人の仕業なのだから一般農 家では充分注意して押賣りや 不正商人の現はれ次第駐在所

拾遺歌中題詞の「さか」は 現今の湯本三和町に懸く

飯坂温泉元湯の鯖湖に強引、 建碑せるは無稽、不當の極み

喧嘩を買 平窪農事實行組 合長會

平窪農事實行組 合長會

石城郡平窪村農會では来る十 七日午後一時から同村小學校 に於て村内農事實行組合長會 を開催されるが席上優良組合 の表彰及び昨年の苗代品評會 開催者の褒賞授與式を舉行の 旨で郡農會から青山技師、吉 成郡駐在農林技師、縣農試石 城分場から山崎技師の由

消防組頭 静岡視察 十九日出發

平窪消防管内平、内郷、湯本 磐崎、玉川、小名濱、鹿島、江名 豊間、高久、夏井、飯野、神谷 平窪、上下小川、赤井、好間 三坂、澤渡、永戸、箕輪の四町 附屬する

梅鶯 初見得

梅鶯 初見得

昨日の御紙 に平町新田 町南裏の街 路化に對し 新町名を紅 横町(多分 ベニヨコチヨウ)とすること が皆さんの賛成だありまこと が私も通稱田町のトブ通りが 立派な通りになつた後の町名 を考へて居りました私は三枝 裏(ミヅウラ)がと思ふので すかどうせうか(才地小路 常遊連の一人)平の田平南裏 を紅横町よりも「曙町」とはど うですか、あだな一夜の契り にとけて假眠む戀夢ウツ、 と知るや手はすされてガッ と響くは城山の情け知らずの 鐘の音、空は曙の、歸る 我が身にひかる、心、い、憎 らしい曙町(あけぼのちよう) 如何でございますか (西倉在葛城青煙技)

北部教育會

石城郡第四區北部(四倉方面) 小學校教員總會は二十六日午 前十時から草野村小學校で開 き改選教材研究その他を 附屬する

拾遺歌中題詞の「さか」は 現今の湯本三和町に懸く

現今の湯本三和町に懸く

飯坂温泉元湯の鯖湖に強引、 建碑せるは無稽、不當の極み

平窪農事實行組 合長會

石城郡平窪村農會では来る十 七日午後一時から同村小學校 に於て村内農事實行組合長會 を開催されるが席上優良組合 の表彰及び昨年の苗代品評會 開催者の褒賞授與式を舉行の 旨で郡農會から青山技師、吉 成郡駐在農林技師、縣農試石 城分場から山崎技師の由

梅鶯 初見得

梅鶯 初見得

昨日の御紙 に平町新田 町南裏の街 路化に對し 新町名を紅 横町(多分 ベニヨコチヨウ)とすること が皆さんの賛成だありまこと が私も通稱田町のトブ通りが 立派な通りになつた後の町名 を考へて居りました私は三枝 裏(ミヅウラ)がと思ふので すかどうせうか(才地小路 常遊連の一人)平の田平南裏 を紅横町よりも「曙町」とはど うですか、あだな一夜の契り にとけて假眠む戀夢ウツ、 と知るや手はすされてガッ と響くは城山の情け知らずの 鐘の音、空は曙の、歸る 我が身にひかる、心、い、憎 らしい曙町(あけぼのちよう) 如何でございますか (西倉在葛城青煙技)

拾遺歌中題詞の「さか」は 現今の湯本三和町に懸く

飯坂温泉元湯の鯖湖に強引、 建碑せるは無稽、不當の極み

